令和4年7月20日 府中市立府中第九中学校 校長 吉田 修

No.5

~ 探求心をもって、挑戦する夏休みを!! ~

校長 吉田 修

相対性理論で知られる 20 世紀の偉大な科学者であるアインシュタインという人の言葉です。

Anyone who has never made a mistake has never tried anything new.

日本語の意味は、「失敗をしたことのない人間は、何か新しいものに挑戦したことのない人です」という意味です。言い換えると、「何か新しいものに挑戦すれば失敗はつきものである」ということです。

挑戦は新しいものを生み出すために必要なことです。そこには失敗がつきものです。そして何もしなければ失敗はしません。成長もしません。自分自身を高めるために挑戦をするのです。失敗したからといって自分をダメな人間だとか、自分は何もできないなどと思ってはいけません。失敗は成長へ至る唯一の道なのです。しかし残念なことに、世の中には人の失敗を必要以上にとがめる人もいます。そのことが失敗を恐れさせる気持ちを作ってしまうことがあります。でも、心配することはありません。チャレンジしている人は失敗した人の気持ちがよくわかっています。本気でやっている人には必ず誰かが力を貸してくれます。皆さん、何かに挑戦してみましょう。自分自身に挑戦してみましょう。失敗にくよくよすることなく、失敗したらやり直してください。そして、チャレンジしている友だち、挑戦している友だちを励ませるような人になってください。

夏休みを過ごすにあたり注意してもらいたいことがあります。自分の時間が増え、皆さんの中にはその時間をオンラインゲーム等に費やす人もいるのではないでしょうか。時間を決めて計画的に行うのであれば問題はありません。インターネットの普及により、面と向かって接触をしなくても、いつでもどこでも、時間的・空間的制約を超えてコミュニケーションが可能になりました。匿名性の良さを利用して、心を開いたコミュニケーションをすることも可能になりました。保護者、生徒の中にはコミュニケーションツールを利用しているかと思います。一方でスマートフォン・ゲーム機などの通信機器を利用したトラブルも増えています。

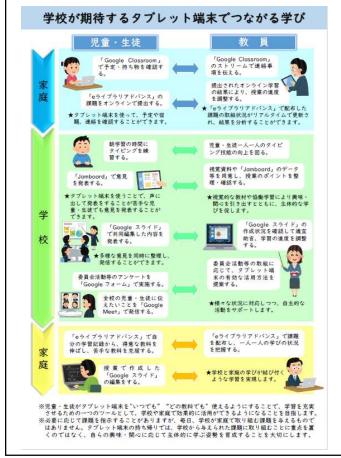
- 1「面と向かって接触をしなくてもコミュニケーションできてしまう」
 - →相手の反応が分からないまま情報のやり取りが進み、<u>相手を傷つけることに</u> なってしまう危険性がある。
- 2「流してはならない情報を安易に流してしまう」
 - →**その情報がもとで誹謗中傷が行われる**こともある。

これらの現象は、生身の人間同士が面と向かってするコミュニケーションとは異なることから引き起こされます。面と向かったコミュニケーションでは、話す内容や話したことの反応が言葉のみならず、身振りや表情、雰囲気といったものを通してリアルタイムで交わされ、それがお互いの話し方や聞き方を制御しています。それによってコミュニケーションは安定し、伝えたい情報の意味も総合的に伝わります。しかし情報通信ネットワークを通したコミュニケーションは、伝えたい情報の意味が正しく伝わらなかったりします。悪いことに、面と向かったコミュニケーションでは消えていく、あるいは忘れられていく情報も、情報通信ネットワークを通したコミュニケーションでは、デジタル情報として記録され、それがさらにコミュニケーションの不安定さを増幅させます。さらには正しい情報であれ、ネット上で拡散し、その人の人格等が傷つけられ一生つきまとわれます。このような感情的な誹謗中傷、ネット上での拡散、ちょっとしたイタズラや落書きは大きな人権侵害にあたります。これらは人間の倫理観の欠如、欲望、過誤、未熟さが引き起こすものです。ご家庭でもLINE・メールなどの利用方法について家族で話し合っていただければ幸いです。

今年度も昨年度同様、夏休みに Chrome book を持ち帰ります。タブレットは学習用として用意された道具です。自宅で自学自習に活用することが目的です。

府中市としては、2学期以降毎日持ち帰る方針です。これからのICT機器を利用した学習活動については、以下のようなリーフレットが配布されています。詳しくは、府中第九中学校のホームページでもご覧になれます。

家庭で使用する際は、家庭用の2次元コードが必要となります。以前配布いたしました 家庭用2次元コードを改めてご確認ください。





<2 学年学級委員会 SDGsの取り組み>

この夏、第2学年学級委員会主導で、各クラスが身の回りの問題に目を向け、SDGsの 視点で問題点を整理し、「自分たちのできること」というテーマで課題を設定し、取り組み を進めています。

各ご家庭でも話題に挙げていただきながら、一緒に持続可能な社会について取り組んでいただければ幸いです。

2年 D 組では、以下の 2 つの取り組みを行います!

○ターゲット7

○ターゲット3

「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」

「すべての人に 健康と福祉を」

SDGsの取り組み

この夏、エネルギー不足だと言われています。私たちが取り組んでいるSDGsの7番の目標に挙げられているように、エネルギーの節約が重要視されています。

そこで、みなせんに節電等の協力をお願い致します。自分たちにできることを考え、日常の中で出来るせせいなことから無理のない取り組みをしましょう。

※健康を害さないように取り組んでください。

2年D組 学級委員



この夏、一人一人の意識を見える化する。 困っている人にできるサポートを、行動して記録していこう。

これにより、お互いの取り組みをあることで自身の行動に活かしたり、その瞬間の意識を変えたり、一人一人の意識を変えることかできるはず

3 すべての人に 財政と指揮を

-⁄v/•̀

この夏、みんなで、みんなの意識を変えていこう

○2 学年 各クラスの取り組み○

2年A組



ターゲット | 「貧困をなくそう」の視点で、書き損じはがきを集め、それを専門の事業者の方を通じて、世界の教育や医療のために寄付する活動を行っています。A 組を中心に学年全体でも募集するので、みなさん協力してください。



ターゲット5「ジェンダー平等を実現しよう」の視点で、男女で分けたほうが良いこと、分けないほうが良いことを、模造紙に付箋紙を貼りだし、それを基に、意見交換をする取り組みをしました。これから、さらに他のクラスの人にも意見を聞きながら、考えていきます。

2年B組



ターゲットII「住み続けられるまちづくりを」の視点で、ビニル袋を生産する際に発生する二酸化炭素を削減するため、ビニル袋を断った数だけスタンプを押していく取り組みをしています。



ターゲット 12 「つくる責任 つかう責任」の視点で、給食の残飯を減らそうという取り組みをしています。お代わりを積極的に呼びかけたり、毎日の残飯を表に書き出したりして、意識を高める取り組みをしています。

2年C組



ターゲット2「飢餓をゼロに」の視点で、バジルと小松菜を育てる取り組みをしています。この取り組みを通して、作物を育てることの苦労や大切さを知り、SDGsについて理解を深めることができます。そして、世界の飢餓を無くす手立てについて、考えるきっかけにします。



ターゲット6「安全な水とトイレを世界中に」の視点で、多摩川のゴミを拾う取り組みを行いました。この取り組みを通して、近くに流れる多摩川をキレイにすることで、安全な水への第一歩は、身近なところから始まる、身近な行動が世界を変える第一歩だということを考えるきっかけにします。

~ クラス活動表彰 おめでとうございます ~

• 五市近隣中学校剣道 夏季錬成大会

 女子個人
 3A 女子 優勝

 男子個人
 3A 男子 第三位



・第九ブロック 夏季剣道大会

男子団体 第二位 都大会出場決定

男子個人 3A·3B·3D·2C 男子 都大会出場決定

女子個人 3A 女子 **都大会出場決定**

・バドミントン Dブロック選手権大会

女子団体 ベスト4 都大会出場決定

• 第73回東京都中学校地域別陸上競技大会

男子東部 1 年 100m 1 D 男子 第二位 **都大会出場決定** 女子東部 2 · 3 年 800m 3D 女子 第七位 **都大会出場決定** 女子東部共通 1500m 3D 女子 第七位 **都大会出場決定**

• 第61回東京都中学校総合体育大会陸上競技大会

男子 1 年 100m 1 D 男子 第二位 **関東大会出場決定**

・女子バレーボール第九ブロック夏季選手権大会

ベスト8

〈保護者の皆様へ〉 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

◎ 7/21(木)~29(金) 全学年教育相談を実施

◎ 8/29(月) 2学期始業式、引取訓練

学校閉庁日は8/12(金)~16(火)です。

夏季休業期間中の土日及び祝日、学校閉庁日の緊急時の連絡は、府中市役所に連絡してください。 (※緊急時とは、事故等の発生など生徒の身体生命に関わる緊急の連絡です。)

府中市役所 電話 042-364-4111

学校へのご連絡、問い合わせは平日の8:00~16:00にお願いいたします。